



平成18年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

上場会社名 株式会社 岡村製作所

(コード番号：7994 東証・大証 第一部)

(URL <http://www.okamura.co.jp/>)

代表者 代表取締役社長 久松 一良

問合せ先責任者 取締役経理部長 佐藤 潔

TEL(045)319-3445

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

(内容) 連結(新規) 1社(シーダー株式会社)

2. 平成18年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成17年4月1日 ~ 平成17年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	145,030	2.0	4,641	9.1	5,253	3.9	4,827	51.0
17年3月期第3四半期	142,127	8.8	5,106	53.8	5,469	53.8	3,198	58.0
(参考)17年3月期	196,526	7.4	8,980	33.8	9,410	34.7	5,485	38.1

	1株当たり 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年3月期第3四半期	43	08	-	-
17年3月期第3四半期	28	52	-	-
(参考)17年3月期	48	93	-	-

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同期増減率を示しております。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期の国内経済は、原油をはじめとする素材価格の高騰などの不安材料があったものの、企業収益の改善を背景とした設備投資の増加や、個人消費にも明るい兆しが見え始めるなど、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような状況のもと当社は、新製品開発や提案型販売を推進し、トータル受注により新しい市場の創造と開拓に努めてまいりました。

オフィス環境事業については、主力のオフィス家具は、首都圏地区の連鎖移転需要が継続し好調を維持するとともに、地方マーケットでの需要も回復基調にあり、このような中、全国の中・小規模物件も確実に積み重ね、積極的な提案型ビジネスを展開しトータル受注の拡大を図ってまいりました。

また、高級シーティング「コンテッサ」や「パロン」などの売上也順調に推移しており、さらには新製品による新たなオフィス需要を喚起するなど、新しい市場創造にも注力してまいりました。

一方、セキュリティ分野では、他のオフィス製品とのシナジーを図りつつ、金融機関向け金庫設備やオフィス向け入退室管理システムなどを中心に、売上を伸ばすことができました。

この結果、当事業の売上高は84,999百万円(前年同期比5.2%増)となりました。

商環境事業については、店舗用陳列棚と冷凍・冷蔵ショーケースによるトータルな提案ができる唯一のメーカーとしての強みを生かし、オリジナル製品の開発や、成長業態をターゲットに新規顧客の開拓に注力するなど、顧客の裾野拡大や新規出店、店舗改装需要の確実な取り込みに努めてまいりました。しかし大型量販店の出店ペースの鈍化等による総需要の縮小や、資材価格の高騰など厳しい市場環境で推移いたしました。

この結果、当事業の売上高は50,552百万円(前年同期比6.1%減)となりました。

物流機器事業他については、物流システム部門では、医薬品卸・運輸・自動車等の物流施設や韓国・中国市場に対して、自動倉庫システムや保管倉庫システム什器等の販売を積極的に展開いたしました。さらに、新たにシーダー株式会社を連結子会社とし、特殊環境の搬送機器分野に参入するなど、業種別ソリューション営業の推進を図り、売上・利益とも伸ばすことができました。

また、流体変速機部門でも、フォークリフトの輸出好調を背景に、売上を伸ばすことができました。

この結果、当事業の売上高は9,478百万円（前年同期比27.2%増）となりました。
これらの結果、当第3四半期の売上高は145,030百万円（前年同期比2.0%増）となりました。

損益面につきましては、生産コスト、仕入コスト、物流コストの削減を図り、支払利息の削減など財務体質の強化にも努めましたが、販管費の増加もあり、営業利益は4,641百万円（前年同期比9.1%減）、経常利益5,253百万円（前年同期比3.9%減）となりました。四半期純利益は、特別損益に厚生年金基金代行返上益の計上もあり、4,827百万円（前年同期比51.0%増）となりました。

（2）財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	175,909	72,693	41.3	648 75
17年3月期第3四半期	164,843	61,468	37.3	548 31
（参考）17年3月期	173,622	63,964	36.8	570 68

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金および現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	5,780	3,399	957	21,861
17年3月期第3四半期	4,379	2,331	4,829	20,767
（参考）17年3月期	7,009	3,868	6,248	20,426

〔財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等〕

当第3四半期の財政状態は以下のとおりとなりました。

総資産については、前期末に比べて2,286百万円増加し175,909百万円となりました。流動資産は売上債権の10,465百万円減少を主因として6,560百万円減少する一方、固定資産は株価上昇を主因とした投資有価証券の増加8,726百万円等により、8,847百万円増加いたしました。

負債の合計は、仕入債務の減少3,476百万円等、前期末に比べ6,526百万円減少し、99,881百万円となりました。

株主資本は、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加と、その他有価証券評価差額金の増加等により、前期末に比べ8,729百万円増加して72,693百万円となりました。その結果、株主資本比率は41.3%と前期末に比べ4.5ポイント上昇いたしました。

キャッシュ・フローの状況については、営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益8,528百万円の計上、減価償却費3,507百万円、売上債権の減少額10,791百万円等による増加と、仕入債務の減少額3,633百万円、たな卸資産の増加額1,888百万円、法人税等の支払額4,220百万円、厚生年金基金代行返上益3,319百万円などによる減少で5,780百万円の資金増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、環境対応投資や情報化対応投資3,729百万円等を主因とし、3,399百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に配当金の支払い1,262百万円により、957百万円の支出となりました。

これらの結果、当第3四半期末の連結ベースの現金および現金同等物は、前期末に比べ1,435百万円増加し、21,861百万円となりました。

3. 平成18年3月期の連結業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	206,000	11,000	7,800

（参考）1株当たり予想当期純利益(通期) 69円61銭

〔業績予想に関する定性的情報等〕

通期の業績予想につきましては、売上高、経常利益、当期純利益とも平成17年5月13日に公表いたしました業績予想数値を変更しておりません。

（注）業績予想につきましては、発表日現在の見通しに基づくものであり、今後の不確定な要因により実際の業績が予想数値と異なる場合があります。

四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

期 別 科 目	当第3四半期末 (平成17年12月31日現在)		前第3四半期末 (平成16年12月31日現在)		比較増減 金額	前連結会計年度末 (平成17年3月31日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
(資 産 の 部)		(%)		(%)			(%)
.流動資産							
現金および預金	24,389		23,696		692	23,095	
受取手形および売掛金	45,287		47,239		1,951	55,753	
有価証券	554		464		90	614	
たな卸資産	15,667		13,971		1,696	13,677	
繰延税金資産	779		745		33	1,660	
その他	3,366		2,467		898	1,966	
貸倒引当金	197		329		131	360	
流動資産合計	89,846	51.1	88,255	53.5	1,591	96,406	55.5
.固定資産							
1.有形固定資産							
建物および構築物	14,045		15,066		1,020	14,799	
機械装置および運搬具	9,501		8,982		518	9,200	
土地	21,471		21,495		23	21,470	
建設仮勘定	88		110		21	77	
その他	2,670		2,550		119	2,781	
有形固定資産合計	47,778	27.1	48,205	29.3	427	48,328	27.8
2.無形固定資産	2,453	1.4	1,700	1.0	753	1,889	1.1
3.投資その他の資産							
投資有価証券	28,017		18,962		9,054	19,290	
敷金	3,985		4,102		117	4,095	
繰延税金資産	1,993		2,396		402	2,406	
その他	1,998		1,440		557	1,377	
貸倒引当金	164		221		56	171	
投資その他の資産合計	35,831	20.4	26,682	16.2	9,149	26,997	15.6
固定資産合計	86,063	48.9	76,587	46.5	9,475	77,216	44.5
資産の部合計	175,909	100.0	164,843	100.0	11,066	173,622	100.0

(単位:百万円)

期 別 科 目	当第3四半期末 (平成17年12月31日現在)		前第3四半期末 (平成16年12月31日現在)		比較増減 金額	前連結会計年度末 (平成17年3月31日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
(負 債 の 部)		(%)		(%)			(%)
. 流 動 負 債							
支払手形および買掛金	45,821		45,470		351	49,298	
短期借入金	10,800		14,630		3,830	16,900	
1年内返済予定長期借入金	4,610		1,020		3,590	3,940	
1年内償還予定社債	-		5,000		5,000	-	
未払法人税等	34		65		30	2,233	
未払消費税等	315		377		62	350	
繰延税金負債	-		0		0	-	
賞与引当金	1,408		1,402		5	2,828	
その他	2,684		2,779		95	2,716	
流動負債合計	65,674	37.3	70,746	42.9	5,071	78,266	45.1
. 固 定 負 債							
社 債	10,000		5,000		5,000	5,000	
長期借入金	4,920		5,730		810	4,140	
繰延税金負債	5,408		424		4,983	367	
退職給付引当金	11,322		15,744		4,422	16,086	
役員退職慰労引当金	519		502		17	519	
連結調整勘定	148		246		97	226	
その他	1,887		1,773		114	1,799	
固定負債合計	34,206	19.5	29,420	17.9	4,786	28,140	16.2
負債の部合計	99,881	56.8	100,166	60.8	285	106,407	61.3
少数株主持分	3,335	1.9	3,208	1.9	127	3,251	1.9
(資 本 の 部)							
. 資 本 金	18,670	10.6	18,670	11.3	-	18,670	10.8
. 資 本 剰 余 金	16,759	9.5	16,759	10.2	-	16,759	9.6
. 利 益 剰 余 金	28,654	16.3	22,801	13.8	5,852	25,089	14.4
. その他有価証券評価差額金	8,986	5.1	3,575	2.2	5,411	3,818	2.2
. 為替換算調整勘定	182	0.1	194	0.1	12	208	0.1
. 自 己 株 式	196	0.1	145	0.1	51	165	0.1
資本の部合計	72,693	41.3	61,468	37.3	11,224	63,964	36.8
負債, 少数株主持分 および資本の部合計	175,909	100.0	164,843	100.0	11,066	173,622	100.0

四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 〔自平成17年4月1日〕 至平成17年12月31日		前第3四半期 〔自平成16年4月1日〕 至平成16年12月31日		比較増減	前連結会計年度 〔自平成16年4月1日〕 至平成17年3月31日	
	金額	百分比	金額	百分比		金額	金額
			(%)		(%)		
.売上高	145,030	100.0	142,127	100.0	2,902	196,526	100.0
.売上原価	101,201	69.8	99,520	70.0	1,680	135,975	69.2
売上総利益	43,828	30.2	42,606	30.0	1,222	60,551	30.8
.販売費および一般管理費	39,187	27.0	37,500	26.4	1,687	51,570	26.2
営業利益	4,641	3.2	5,106	3.6	465	8,980	4.6
.営業外収益	1,038	0.7	865	0.6	172	1,067	0.5
受取利息配当金	267		206		61	212	
連結調整勘定償却額	54		57		3	76	
持分法による投資利益	115		111		3	91	
その他	601		490		111	687	
.営業外費用	426	0.3	503	0.3	76	638	0.3
支払利息	277		346		69	448	
その他	149		156		7	189	
経常利益	5,253	3.6	5,469	3.9	216	9,410	4.8
.特別利益	3,563	2.5	154	0.1	3,409	269	0.2
固定資産売却益	-		-		-	32	
投資有価証券売却益	82		154		72	236	
貸倒引当金戻入額	162		-		162	-	
厚生年金基金代行返上益	3,319		-		3,319	-	
.特別損失	288	0.2	226	0.2	62	332	0.2
固定資産除却損	209		191		17	264	
投資有価証券売却損	5		-		5	0	
投資有価証券評価損	51		-		51	33	
減損損失	-		18		18	18	
ゴルフ会員権評価損	11		16		5	16	
その他	10		-		10	-	
税金等調整前 四半期(当期)純利益	8,528	5.9	5,396	3.8	3,131	9,347	4.8
法人税、住民税および事業税	814	0.6	1,541	1.1	727	4,287	2.2
法人税等調整額	2,786	1.9	637	0.4	2,148	510	0.2
少数株主利益	100	0.1	19	0.0	81	84	0.0
四半期(当期)純利益	4,827	3.3	3,198	2.3	1,629	5,485	2.8

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別		
	当第3四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)	前第3四半期 (自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)	前連結会計年度 (自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)
・営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	8,528	5,396	9,347
減価償却費	3,507	3,210	4,485
固定資産除却損	209	191	264
持分法による投資損益	115	111	91
連結調整勘定償却額	54	57	76
貸倒引当金増減額	173	83	65
賞与引当金増減額	1,446	1,125	299
退職給付引当金増減額	1,464	66	408
厚生年金基金代行返上益	3,319	-	-
役員退職慰労引当金増減額	0	12	30
受取利息および配当金	267	206	212
支払利息	277	346	448
固定資産売却損益	-	-	32
投資有価証券売却損益	76	154	236
投資有価証券評価損	51	-	33
売上債権の増減額	10,791	7,122	1,391
たな卸資産の増減額	1,888	2,240	1,953
仕入債務の増減額	3,633	970	2,788
その他の	995	108	314
小 計	9,931	11,456	14,490
利息・配当金の受取額	305	209	225
利息の支払額	235	302	460
法人税等の支払額	4,220	6,984	7,245
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,780	4,379	7,009
・投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入	4,044	4,456	5,466
定期預金の払戻	4,246	4,406	5,526
有形固定資産の取得	2,764	2,473	3,858
有形固定資産の売却	9	34	94
無形固定資産の取得	964	391	681
投資有価証券の取得	344	71	87
投資有価証券の売却	444	270	483
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による増加	-	41	61
新規連結子会社の株式取得による支出	74	-	-
その他の	93	309	59
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,399	2,331	3,868
・財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の増減額	6,100	740	3,010
長期借入による収入	2,000	200	2,000
長期借入金の返済	550	740	1,210
社債の発行	5,000	-	-
社債の償還	-	4,000	9,000
自己株式の取得	28	30	50
親会社による配当金支払額	1,262	982	982
少数株主への配当金支払額	16	16	16
財務活動によるキャッシュ・フロー	957	4,829	6,248
・現金および現金同等物に係る換算差額	11	10	3
・現金および現金同等物の増減額	1,435	2,771	3,111
・現金および現金同等物の期首残高	20,426	23,538	23,538
・現金および現金同等物の期末残高	21,861	20,767	20,426

セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

当第3四半期（自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日）

（単位：百万円）

科目 \ セグメント	オフィス環境事業	商環境事業	物流機器事業他	合計	消去または全社	連結
売上高および営業利益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	84,999	50,552	9,478	145,030	-	145,030
(2) セグメント間の内部売上高または振替高	-	-	-	-	(-)	-
合計	84,999	50,552	9,478	145,030	(-)	145,030
営業費用	81,575	49,841	8,971	140,388	(-)	140,388
営業利益	3,423	711	506	4,641	(-)	4,641

前第3四半期（自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日）

（単位：百万円）

科目 \ セグメント	オフィス環境事業	商環境事業	物流機器事業他	合計	消去または全社	連結
売上高および営業利益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	80,830	53,847	7,449	142,127	-	142,127
(2) セグメント間の内部売上高または振替高	-	-	-	-	(-)	-
合計	80,830	53,847	7,449	142,127	(-)	142,127
営業費用	78,180	51,534	7,305	137,020	(-)	137,020
営業利益	2,649	2,313	144	5,106	(-)	5,106

前連結会計年度（自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日）

（単位：百万円）

科目 \ セグメント	オフィス環境事業	商環境事業	物流機器事業他	合計	消去または全社	連結
売上高および営業利益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	118,040	68,595	9,891	196,526	-	196,526
(2) セグメント間の内部売上高または振替高	-	-	-	-	(-)	-
合計	118,040	68,595	9,891	196,526	(-)	196,526
営業費用	111,730	66,021	9,793	187,546	(-)	187,546
営業利益	6,310	2,573	97	8,980	(-)	8,980

(注) 1. 事業区分の方法

連結会社の事業活動における製品（役務提供を含む）の種類・性質および販売市場等の類似性を勘案して区分しております。

2. 各事業区分の主要製品

事業区分	主要製品
オフィス環境事業	オフィス家具、公共施設用家具、各種間仕切、研究施設用家具、セキュリティ製品、SOHO家具
商環境事業	店舗用商品陳列棚、冷凍・冷蔵ショーケース、店舗カウンター
物流機器事業他	工場・倉庫用物品保管棚、物流自動機器・装置、産業車輛・建設機器用流体変速機、不動産賃貸、保険